



市議会議員 小西由希子

市民ネットワーク 小西由希子のまちづくり通信

発行：市民ネットワーク 編集：市民ネットワークちば・中央
〒260-0013 千葉市中央区中央 3-13-17 TEL/FAX 043-223-7880
URL : <http://shimin-network.jp/> E-mail chuo@chibenet.jp

NO. 41

市民ネットワークちばの

市議会議員

小西由希子（中央区）
福谷 章子（緑区）
湯浅美和子（美浜区）
長谷川ひろ美（花見川区）
常賀かづ子（稲毛区）
山田 京子（若葉区）

22年度予算編成中 270億円の収支不足をどうのりきるか もっと市民にわかりやすい情報公開を！

1月19日、市長から各会派の幹事長に対し局長内示の説明がありました。今後さらに協議を経て市長復活査定があり、その後議会に予算案が示されます。

来年度の歳入は法人市民税等の減収や市債の抑制で厳しく、歳出も扶助費や公債費、債務負担行為の償還金の増加があります。国民健康保険料、下水道料金の値上げも予定されており、退職手当債は発行しないものの、市債管理基金からの借入は避けられないのではないかと思われます。これまでの行政運営のツケも加わり次年度予算編成は相当な痛みを伴うものと予想されます。

市長は「事業仕分けも参考に、真に必要なものに集中的に配分し聖域なく大胆な廃止や縮小をおこなった」とのこと。どんな事業が削られるかに注目が集まることと思われますが、財政難の今をどう切り抜けるかが試されています。しかし、大切な事業が削られていないか、予算が認められなかった新規・拡充事業への対応はどうするのか、外郭団体や補助金などの精査はなされたのかなどは十分吟味していかなければなりません。

昨年末公開された予算見積額には、12月議会で可決された職員給与の改定△0.4%は反映されておりません。また見積額に対する内示結果も示されておらず、公開はされたものの市民には今ひとつわかりにくいものとなっています。編成過程を随時公開し市民に見せて説明責任を果たしていくことで、やむなく決断した事業の廃止や削減についても市民の理解が得られるのではないでしょうか。予算編成過程のわかりやすい説明と公開を求めていきます。

家計もCO₂も節約しましょ

暖房器具の設定温度を21°C→20°Cに、電気カーペットの温度設定を強→中にするだけで、年間こんなにお得です。（外気温が6°Cで1日9時間使用の場合）



	約1170円	電気 53,08kwh	CO ₂ 24kg
エアコン	約1280円	ガス 8,15 m ³	CO ₂ 18,6kg
ガスファンヒーター	約780円	灯油 10,22ℓ	CO ₂ 25,4kg
石油ファンヒーター	約4090円	電気 185,97kwh	CO ₂ 84,2kg
電気カーペット			



出典：省エネルギーセンター発行「家庭の省エネ大辞典」

必要な時だけ暖房器具のスイッチをいれることで、CO₂の削減は更に進みます。

エコ豆情報

介護の経験がありますか？

(○をつけて下さい。複数回答可)

アンケートにお答えください

- 在宅介護は？
 - ・している（同居・別居）・していない・していた
- 入所施設の利用は？
 - ・している・していない・していた・したい
- 在宅介護で利用したサービスは？
 - ・デイサービス（通所介護）・デイケア（通所リハビリ）
 - ・ショートステイ・器具の貸し出し（車いす・ベッド・他）
 - ・訪問介護・身体介護（入浴・食事・排泄・他）
 - ・訪問介護・家事援助（調理・清掃・洗濯・他）
 - ・訪問看護（褥創予防・リハビリ・医療処置・介護指導他）
 - ・その他（ ）
- サービス利用で困ったことや介護で大変なことは？
 - ・緊急時など利用したい時に利用できない
 - ・帰宅時間が早く受け入れ態勢づくりが難しい
 - ・経済的に大変・家族の人手がたりない
 - ・介護する側が高齢化・本人が他人の支援を嫌がる
 - ・相談相手がない
 - ・その他（ ）
- 頼りになった相談場所は？
 - ・保健福祉センター・あんしんケアセンター
 - ・介護支援事業所・デイサービスセンター等介護事業者
 - ・地域の医院
 - ・その他（ ）

いざ60代 生き方を考えよう

自分の生き方、人生をどのように閉じるかを考えておくことが大切とは誰もが思うことでしょう。年齢を重ねる程に、自己決定することが難しくなることも確かです。

病気や、体が弱った時、どのように自分を処したいか、こうしたいんだと伝えておく、記録しておく、身の回りを整理しておくことが大事だと思います。「その時になってみないとわからない」ことは当然ですが、でもその時は突然訪れるのです。高齢で具合が悪くなってしまって、子どもたちは働き盛り、遠くに暮らしているなどの理由で、両親の介護に苦労している姿を垣間見るたびに、痛切に思うのです。

地域福祉、介護の充実は勿論ですが、自分の覚悟について考えていきたいと思いますが、皆さんはどうのようにされていますか。

東千葉 中村久美子

中央区長 訪問記

2009年11月20日

Q: 栄町～きぼーる周辺市街地活性化のとりくみは？

A: 商店街のアーケード修理や有名店舗の招致、施設案内表示。きぼーる広場の活用、ミュージアムトライアングルなど商店の協賛サービスなど。



Q: 歩道が盛り上がりすぎる箇所があり危険。
原因と補修は？

A: 工事に使った路盤剤の影響。本年度内に修理する。

Q: 区の課題に迅速に対応するしくみを作れないか？

A: 「窓口満足度アップ大作戦」実施中。頼りになる区役所をめざし気持ちのよい挨拶・相談対応の充実を図っている。

他、「公園遊具と植栽」「川や道路」「生活保護などの福祉」について意見交換しました。また、「選挙の投票率アップのために、投票済み証持参で買い物や食事の割引サービス」「区役所の入口スペースの有効利用」などを提案しました。詳しくはHPをご覧ください。

